

第23期 (2026年3月期)

決 算 公 告

( 2025年 4月 1日 から  
2026年 3月 31日 まで )

群馬県前橋市鳥羽町161-1

アイ・ポーク株式会社

# 貸 借 対 照 表

( 2026年3月31日現在 )

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	891,524	流動負債	738,241
現金及び預金	2,503	買掛金	318,436
売掛金	794,379	未払金	41,786
商品及び製品	35,529	未払費用	28,890
原材料	46,231	未払法人税等	10,062
仕掛品	7,425	未払消費税等	9,104
前払費用	700	預り金	1,085
短期貸付金	360	関係会社預り金	291,475
前渡金	2,389	賞与引当金	32,601
未収金	863		-
立替金	1,142		-
固定資産	260,885	固定負債	33,424
有形固定資産	190,258	退職給付引当金	26,749
建物	128,526	資産除去債務	6,675
構築物	4,992		
機械装置	53,117		
車輛運搬具	1,048		
工具器具備品	2,573		
無形固定資産	1,197	負債合計	771,666
ソフトウェア	72	純資産の部	
水道施設利用権	1,125	株主資本	380,744
投資その他の資産	69,429	資本金	155,000
出資金	2,290	資本剰余金	75,000
長期貸付金	1,410	資本準備金	75,000
差入保証金	45,072	利益剰余金	150,744
繰延税金資産	20,656	利益準備金	-
		その他利益剰余金	150,744
		繰越利益剰余金	150,744
資産合計	1,152,410	純資産合計	380,744
		負債・純資産合計	1,152,410

(注)記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

## 注記事項

### 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### 1. 資産の評価基準及び評価方法

##### (1) その他有価証券

市場価格のない株式等  
以外のもの

時価法

(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)

市場価格のない株式等

移動平均法による原価法

##### (2) 棚卸資産

商品及び製品

個別法による原価法

(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

仕掛品, 原材料

個別法による原価法

(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

貯蔵品

最終仕入原価法

#### 2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

(リース資産を除く)

定率法

ただし、1998年4月1日以降取得した建物(建物附属設備を除く)及び、2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法によっております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物 10年～38年

ソフトウェア

定額法

自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

#### 3. 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討して回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金

従業員に支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

役員賞与引当金

役員賞与の支払に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、退職金規定に基づく期末要支給額により計上しております。

#### 4. 収益及び費用の計上基準

商品又は製品の販売に係る収益は、主に卸売又は製造等による販売であり、顧客との販売契約に基づいて商品又は製品を引き渡す履行義務を負っており、これらの履行義務を充足する時点は、通常商品または製品の引渡時であります。ただし、商品または製品の出荷時から支配が顧客に移転されるときまでの期間が数日間程度であるため、「収益認識に関する会計基準の適用指針」第98項に定める代替的な取扱いを適用し、主として出荷時に収益を認識しております。

### 当期純損益金額

当期純利益

12,552千円

(注)記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。